

令和3年度東日本国際大学入学者選抜「記述式総合問題」の模擬例題

【問題】

下の表は、チームで行うあるスポーツの、同じリーグ（試合で対決する可能性があるチームの集まり）に属する二つのチーム（Aチーム、Bチーム）のシーズン（12試合）全体を通した成績です。

| 各試合得点 | 0点 | 1点 | 2点 | 3点 | 4点 | 5点 | 6点 | 7点 | 8点 | 9点 | 10点 |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| Aチーム | 4試合 | 2試合 | 1試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 2試合 | 2試合 | 1試合 |
| Bチーム | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 | 2試合 | 4試合 | 6試合 | 0試合 | 0試合 | 0試合 |

それぞれの欄は、Aチーム、Bチームが、シーズンの中で、それぞれの試合で獲得した点数を示しています。たとえばAチームは0点の試合が4回あり、Bチームでは0回になります。

あなたはAチームとBチームの両方から、「監督をしてみないか」と誘われています。

この表を見て、どちらのチームの監督をしてみたいと思いますか？

(1) どちらのチームの監督をしてみたいかを書き、その際に、(2) かならず上のデータから読み取り想像することが出来るチームの状況を、できるだけ具体的に膨らませて想像して記述し、(3) それをもとにして、チームを選択した理由を書いてください。

(4) 平均値といった代表値を計算して、それに基づいてもかまいません。なお、上の表以外のデータはもらえていません。そのため、判断した理由として、上の得点の表だけを使ったものを必ず含めてください。

(5) その上で、この表にないデータが必要だと考える場合は、必要だと考える理由も含めて書き足してもかまいません。

※解答は400字以上・800字以内(60分)

※これは受験するみなさんが、どのようにデータを読み、それを判断につなげることができるかを問う質問です。正解がある問題ではありません。データとその分析が、どのように判断につなげられているかを評価します。